

台湾漫画史不思議旅行－貸本屋さんと漫画の100年

2階閲覧室関連書籍コーナーリスト

台湾漫画史不思議旅行－貸本屋さんと漫画の100年

会期：2023年10月6日(金)～2024年2月12日(月)

開館：月・金14:00～20:00、土・日・祝12:00～18:00

休館日：火・水・木曜日(ただし祝日の場合は開館)

冬期休館12月26日(火)－2024年1月11日(木)

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

国立台湾歴史博物館より提供の資料一覧

No.	作品名／誌名	作者	解説など
1	『彩虹公寓（レインボーマンション）』		台北：大辣出版、2021年／大辣出版 提供 この作品は、台湾で同性婚法が施行された後、6人の漫画家が協力して描いた、未来の台湾のLGBTQ+の家族の物語。
2	『台史博観察日誌』	陳涵郁	台南：国立台湾歴史博物館、2020年 国立台湾歴史博物館についてのガイドブック。
3	『記憶中的畫格世界』		中国語・英語二か国語のパフレット。 2022年4月から10月まで、漫博準備チームは最初の漫画特別展をキュレーションし、「台湾人の漫画をめぐる記憶」をテーマに、異なる世代の台湾人がどのように漫画を読んできたか、というテーマから出発する展示を行った。 特別展示室を訪ねた人々は、再び自分の漫画記憶に出会えたのではないだろうか。
4	『一九四五夏末』	BARZ	台北：全力出版、2011年 国立台湾歴史博物館が作成・発行した歴史漫画。
5	『俠友』		内容／国立台湾歴史博物館 提供／複製 1950～1960年代、台湾には、日本の漫画のほかに上海からもたらされた中国の「連環画（コミックストリップ）」の小冊子も存在した。 内容は、中国の民間伝説・話本小説の翻案、「忠孝節義※」など伝統的価値観を唱える題材がほとんどだった。また、これらの連環画は戦後、台湾人が中国語（北京語）を学ぶための読み物のひとつでもあった。 ※忠孝節義…「忠孝」は主君に対する忠誠と親に対する誠心の奉仕、「節義」は操を守り人としての正しい道を踏み行うことを意味する。儒教を源流にもつ道德思想。
6	『骨骸頭』	王朝基	台北：文昌出版社、1968年／文化部 提供／複製 「一日一冊」漫画書籍。作者の王朝基(本名王朝枝)は1929年台湾台南生まれ。幼い時から病弱で、彼を可愛がった父親がよく漫画を買い与えていたため、漫画に親しんで育った。 王朝基は子供時代に日本教育を受けていたため、彼の描いた作品、『骨骸頭』の表紙は浮世絵の巨匠・歌川国芳の「相馬の古内裏」の影響を受けたと考えられる。 王朝基の子供たちが、アシスタントとして、鉛筆の跡を消す役、ベタを塗る役、トーンを貼る役などを担い、狭い台北の自宅で家族総出で漫画を完成させていたという。
7	『漫画大王』		第22期／台北：大華出版社、1958年／葉佳龍氏 提供／複製 『漫画大王』は1958年に創刊。後に『台湾漫画週刊』に改名され、初期の台湾漫画家にとって重要な発表場所だった。それ以前の台湾漫画家は、イラストや小さな漫画本を中心に執筆することが多かったが、全編漫画連載の『漫画大王』の創刊により、台湾漫画家にとってメジャーな発表ルートとなった。
8	『仇斷大別山』	游龍輝	游龍輝氏 提供／複製 游龍輝の武侠漫画。
9	『蛇戒』	游龍輝	台北：藝明出版社、年代不明／游龍輝氏 提供／複製
10	『迴旋刀』	游龍輝	游龍輝氏 提供／複製
11	『大破山嶽城』	葉宏甲	台北：童年漫畫股份有限公司、2018年／復刻本 漫画家葉宏甲の代表作。箱入り10冊セット。特典冊子1冊あり。
12	『王子』		創刊號／新北：王子雜誌社、1966年／国立台湾歴史博物館 提供／複製 1966年に「編印連環圖書輔導辦法」が正式に施行されると、『王子』は名目上は児童雑誌であり、一冊における漫画の割合を20%以下に保つように編集することで漫画の検閲をすりぬけようと図った。台湾の漫画家たちのために、その後も生き延びる道を残したのである。

No.	作品名／誌名	作者	解説など
13	『私の歴史認識は全部漫画が教えてくれた』	白鹿洞	書展目録／解永華氏 提供 作者は2020年に「私の歴史認識は全部漫画が教えてくれた」書展を開催し、台湾人にとって印象的な歴史漫画を多数展示した。
14	『GANNA怪拐』	PETER MANN	2020年 台北にある漫画書店『Mangasick』が出版協力・セレクトした作品
15	『漫画不定刊「待轉區」』Vol.1,2,不明	Catman, 愚星, Ning lu, 木虫, CC作務	同人誌
16	『來自夢次元』	日安焦慮	2019年
17	『碎碎』	王葳	2021年
18	『マンガ台北高校物語』	陳中寧	台北：前衛出版社、2014年
19	『蕉兵戦時記』	阿寧	台北：蓋亞、2022年／蓋亞文化有限公司 提供／複製
20	『芭蕉的芽』vol.1	左萱	台北：蓋亞、2022年／蓋亞文化有限公司 提供／複製
21	『シュエーション』	千千夜 (チェンチエンイェ)	台北：東立出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製 台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー (文化内容策進院) は台湾政府が文化コンテンツの展開及び産業化を図り、文化創作活動の産業的な発展を促進する行政法人。2019年に正式に成立。漫画に関わる業務は「CCC創作集」の執行、「台湾漫画基地」の運営、漫画作品の映像化へのマッチング、そして台湾漫画の海外への進出などがある。
22	『僕の声聞いてほしい！！』	楊基政	台北：東立出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
23	『OFF META 型破りゲーマー』	鮭魚仔&小鯊龍 (鮭魚仔與小鯊龍)	台北：東立出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製 「Taiwan Comic City」は文策院が企画した、台湾の漫画を英語、日本語、フランス語に翻訳するインターネット計画。この計画により、世界中の読者が多様で面白い台湾の漫画作品をウェブサイト上で読むことができるようになった。
24	『ひだまりの恋』	李崇萍 (リー・ツォ)	台北：東立出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
25	『3次元男子恋愛攻略』	灰野都・小杏桃	台北：尖端出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製 2022年に文策院は日本の角川グループとの連携を発表。これにより「CCC創作集」の中のポテンシャルがある作品は日本のComic Walkerというプラットフォームにアップロードされ、さらに多くの人が台湾の漫画を読めるようになった。最初に日本語翻訳されたのは、Gene 『殤否』、Hambuck 『機械の国のアリス』、艾莉柚 『猫妖傳』、布里斯 『ヘレナとオオカミさん』の四作。
26	『いいではないか』	柯宥希(顆粒) (カ・ヨウシ、コーリ)	台北：尖端出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
27	『世界の末日もあなたと一緒に』	Gene	台南：長鴻出版社／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
28	『怪物を倒す前に離婚する？』	安妮羊 (アンニーヤン)	台南：長鴻出版社／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
29	『雲狼の里』	若月凜 (ルオ・ユエ)	台南：長鴻出版社／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
30	『視線の重なる三秒後』	藍又 (ランツァー)	台南：長鴻出版社／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
31	『軽やかなる朝の輝き』	子葉 (ズーイェ)	台南：長鴻出版社／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
32	『閻鉄花 (えんてっか)』	CHANG SHENG (常勝)	台北：大辣出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
33	『しばらくこのままで』	陳沛瑋	台北：大辣出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
34	『父親への練習曲』	小莊	台北：大辣出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
35	『本屋に潜むライオン』	小島	台北：原動力文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
36	『葬送のコンチェルト』	Rimui Yumin (韋蘿若明)	台北：蓋亜文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
37	『雲の獣：太古の時代からきた守護者』	Hambuck	台北：蓋亜文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
38	『プライスレスな絵画』	HOM	台北：蓋亜文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
39	『小さなエレジー』	阿尼黙	台北：大塊文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
40	『漫漫画人間』	任正華	台北：大塊文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
41	『人肉饅頭』	任正華	台北：大塊文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
42	『秘密の内緒話』	Fish Wang (王登鈺)	台北：大塊文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
43	『カゲロウの島』	李尚喬、葉長青	台北：慢工文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
44	『一緒に歩こう』	Adoor Yeh	台北：慢工出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
45	『海龍改改：消えたサルタヒコノ目』	張國立、趙大威、韓采君	台北：巴巴文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
46	『第九号アリス』	拆野拆替、胚謎	新北：威向文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製

No.	作品名／誌名	作者	解説など
47	『吸血鬼ロリ 赤い月下の双子』	黒暗之光、紅鯉魚工作室	新北：威向文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
48	『猫妖傳』	艾莉柚	新北：威向文化／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
49	『ビッグシティ・リトルシングス』	HOM	台北：時報出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
50	『鉄道ソナタ』	阮光民（ルアン・グァンミン）	台北：遠流出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
51	『幽霊はどこへ？』	韋蘿若明	台北：遠流出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
52	『東華春（ドンホァツン）理髪店』	阮光民（ルアン・グァンミン）	台北：遠流出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
53	『Day Off』	毎日青菜	新北：留守番スタジオ／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
54	『無駄な恋愛相談室』	穀子(コココ)	台北：尖端出版／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
55	『殤否』	Gene	台北：CCC創作集／台湾クリエイティブ・コンテンツ・エージェンシー 提供／複製
56	『CCC創作集 無料試し読み版』		

日本語翻訳された台湾マンガ ※米沢嘉博記念図書館所蔵

No.	作品名／誌名	作者	解説など
57	『緑の歌 - 収集群風 - 』上・下	高妍	<p>東京：KADOKAWA、2022年</p> <p>2014年、大学生の高妍（ガオ・イェン）は台北にある漫画書店『Mangasick』でマイナーな雑誌やジン（ZINE）など多種多様なジャンルの出版物と出会った。元々同人誌を制作していた高妍氏は衝撃を受け、彼女の創作生涯に新たな可能性をもたらした。</p> <p>2018年、高妍の最初の短編漫画『緑の歌』の日本語版をMangasickより出版。店内で彼女の初個展『Room Diary』を開催。</p> <p>『緑の歌』は、2018年の短編作をもとに、自身初の漫画連載が『月刊コミックビーム』（KADOKAWA）2021年6月号から2022年5月号まで掲載。</p> <p>2022年5月に『緑の歌 - 収集群風 - 』（KADOKAWA）として単行本化。</p> <p>著者の高妍は、学生時代に『ノルウェイの森』に触れて以来、村上春樹氏の作品深く影響を受けていた。まさか文藝春秋の編集者から、村上春樹氏の作品『猫を棄てる 父親について語るとき』の装画と挿絵の依頼がくるとは彼女も思わなかった。</p>
58	『台湾の少年』1～4	游珮芸・周見信(作)、倉本知明(訳)	<p>東京：岩波書店、2023年</p> <p>1960年代の漫画編集者蔡焜霖の伝記漫画。</p>
59	『実験品家族 クリーチャーズ・ファミリー・デイズ』1～2	Yanai	東京：新潮社、2018年
60	『KANO 1931海の向こうの甲子園』	陳小雅, [作]魏徳聖 陳嘉蔚	東京：翔泳社、2014年
61	『綺譚花物語』	[著者] 星期一 [回収日, [原作] 楊双子	東京：サウザンブックス社、2022年
62	『用九商店』1～5	阮光民	東京：トゥーヴァージンズ、2022年
63	『DAY OFF』	毎日青菜	東京：トゥーヴァージンズ、2022年
64	『記憶の怪物』1～3	MAE	東京：竹書房、2020年
65	『ねことハルママ』1～2	春花ママ, ジョジー	東京：さくら舎、2019年
66	『保護ねこ物語』	春花ママ, ジョジー	東京：さくら舎、2020年
67	『ふれあいレッスン契約』1	MAE	東京：竹書房、2023年
68	『幽霊はどこへ？』上・下	韋蘿若明	東京：KADOKAWA、2023年
69	『葬送のコンチェルト』	韋蘿若明	東京：KADOKAWA、2023年
70	『三毛猫モブは猫缶を稼ごう Mobu's Diary』	黒山, キャシー・ラム	東京：玄光社、2023年
71	『ネコと海の彼方』	[漫画] 星期一 [回収日, [原作] 陳巧蓉(巧猫)	東京：KADOKAWA、2023年
72	『守娘』上・下	小猫猫	東京：KADOKAWA、2023年

台湾を題材としたマンガ・書籍 ※米沢嘉博記念図書館所蔵

No.	作品名／誌名	作者	解説など
73	『台湾ごはん何食べる?』	AKRU	東京：幻冬舎、2020年 台湾人・阿米と日本人・美菜の食楽記
74	『母娘台湾ふたり旅』	フカザワナオコ	東京：幻冬舎、2013年
75	『台湾書店百年の物語』	台湾独立書店 文化協会	東京：エイチアンドエスカンパニー、2022年
76	『いきたいわん! 台湾旅行同好会』1～3	ハヤシ	東京：秋田書店、2021年
77	『丁寧恋して』	サワミノ	東京：KADOKAWA、2017年
78	『LOVE台南 台湾の京都で食べ遊び』	佐々木千絵	東京：祥伝社、2017年
79	『来た見た食うた ヤマサキ兄妹的 大台南見聞録』	ヤマサキタツヤ	福岡：書肆侃侃房、2018年
80	『海外マンガ読書ガイド～アジア編～』	高杉桂, [編著] 書肆喫茶mori	大阪：書肆喫茶mori、2023年
81	『漫海』vol.1～3	[編集]げそにん ちゃん, 書肆喫 茶mori	大阪：『漫海』編集委員会、2021/2022/2023年
82	『#黒木さんとオタトーク presents 台北オタクマップ』	[文責]黒木夏兒	2022年

日本の貸本マンガの例 ※現代マンガ図書館所蔵、内記稔夫氏が運営していた貸本屋「山吹文庫」の蔵書の一部

No.	作品名／誌名	作者	解説など
83	『忍者旋風 [3] 雲の巻 風魔忍風伝』	白土三平	東京：東邦漫画出版社、出版年月日不明
84	『しあわせの鐘 けい子の巻』	わたなべまさこ	東京：集英社、1959年
85	『三つ星のうた』	わたなべまさこ	東京：若木書房、1958年 渡辺まさ子傑作漫画選集
86	『双子の騎士』前編・後編	手塚治虫	東京：鈴木出版、1960年 手塚治虫漫画選集